

ま え が き

平成 14 年度から、各学校がゆとりの中で特色ある教育を展開し、生徒に豊かな人間性や基礎・基本を身につけ、個性を生かし、自ら学び自ら考える力などの生きる力を培うことを基本的なねらいとして新しい学習指導要領で教育課程を組み実施しています。

数学教育の内容についても

- (1) 内容の厳選
- (2) 論理的に考える力を育てる
- (3) 数学的活動の充実
- (4) 課題学習を充実する。

などたくさんの課題を抱えている上に、絶対評価に対応した評価のあり方なども考えていく必要性を感じます。

徳島県中学校教育研究会数学部会では、この趣旨を理解し、平成 14 年度についても「基礎・基本の定着を目指した学習指導（実践研究）」をテーマに 3 年間継続して研究してきました。各郡市の研究委員の先生方を中心に、各郡市での実践研究で生徒が興味、関心をもって取り組んだ内容を重視して編集をしています。

本誌を利用していただき、生徒が様々な日常事象を観察し、数学的な課題を積極的に解決していこうとする態度を育て、問題の解決に当たっては多面的にものを見る力や理論的に考える力を身につけ、数学的な見方や考え方のよさを知り、活用する態度を育成する。また、自ら課題を見つけ、自ら問題を解決していく活動を通して、数学を学ぶことの楽しさや充実感を味わうことのできる学習活動の一助になれば幸いです。

終わりにになりましたが、編集にご尽力いただきました研究委員の先生方、関係の先生方に厚くお礼を申し上げ、発刊のあいさつといたします。

平成 15 年 4 月

徳島県中学校教育研究会数学部会
会 長 角 坂 洋

目 次

<第1学年>

- 1 正の数・負の数の加法・減法（1年）……………北島中学校 嶋谷 善久……………2
- 2 文字の式（1年）……………美馬中学校 東出 稔……………4
- 3 方程式（1年）……………東祖谷中学校 峰友 義和 ……10
- 4 反比例の導入（1年）……………牟岐中学校 笹田 晋介 ……12
- 5 三角帽子を作ろう（1年）……………上八万中学校 日野 智代 ……14

<第2学年>

- 1 文字式の利用（2年）……………八万中学校 林 義勝 ……18
- 2 連立方程式の解き方「加減法」（2年）……………勝浦中学校 林 公代 ……20
- 3 図形の調べ方（2年）……………阿波中学校 仁木島康文 ……22
- 4 三角形の角（2年）……………国府中学校 渡辺 正照 ……24
- 5 平行四辺形の性質（2年）……………鴨島東中学校 北田 雅哉 ……26
- 6 確率（2年）……………羽浦中学校 清水 聖三 ……28

<第3学年>

- 1 式の計算（3年）……………南部中学校 坂東千恵子 ……34
- 2 平方根（3年）……………鳴門第二中学校 佐川 佳織 ……36
- 3 二次方程式（3年）……………石井中学校 小林加代子 ……38
- 4 図形と相似（3年）……………阿南第一中学校 湯浅 恵次 ……40
- 5 三平方の定理（3年）……………坂野中学校 春木 透 ……42